

BuilDroid を使う

準備

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20120314/386382/?ST=android-dev>

VMWarePlayer をインストール

http://www.vmware.com/jp/products/desktop_virtualization/player/overview

Android4.0 のダウンロード

<http://www.buidroid.org/blog/?p=86>

から

<http://www.buidroid.org/Download/android-x86-vm-20120130.iso.gz>

をダウンロードして、解凍。

仮想マシン作成

新規仮想マシンを作成する。

設定はテキストでいい。

ネットワークは NAT でも大丈夫。

ブリッジでもいいけど、静的 IP は使えないらしいので、

DHCP 環境じゃない場合は NAT が無難。

Android4.0 インストール

1. 仮想マシンの CD ドライブに Android4.0 の iso を設定して CD ブート
2. Install android x86 to harddisk を選択
3. パーティションの設定画面が出るので新しいパーティションを作成
4. 作成したパーティションを Bootable にする
5. 作成したパーティションをインストール先として選択する
6. パーティションを ext3 でフォーマットする
7. GRUB のインストールの確認が出るので、インストールする
8. 「/system ディレクトリを読み書き可能 (read-write) な状態にしてインストールするかどうかが問われる。どちらでもいい。
9. インストール完了後に、「Create a fake SD card」を選択して「フェイク用の SD カード」を作成する

ネットワークの設定

[設定] -> [Ethernet configuration] -> [Ethernet configuration]

を開いて

[Ethernet Devices]

を

[sit0] から [eth0] へ変更する。

[Connection Type] は DHCP しか使えない (Static IP は機能しない) らしい。

[タブレット情報] の [端末の状態] で IP を確認できる。
-> [eth0]

Android-x86 を使う

準備

<http://www.android-x86.org/download>

から

```
android-x86-XXXXX-eeepc.iso
```

をダウンロードする

インストール

基本的には上記 (BuildDroid を使う) と同じ。

ネットワークの設定

Android 仮想マシンのインターネット接続方法ですが、プリインストールされている「スーパーユーザ」アプリにて、「端末エミュレータ」のスーパーユーザ権限を許可したのち、「端末エミュレータ」アプリを起動し、

```
$ su
```

(スーパーユーザアプリで許可を与えておかないと、su は拒否されてしまいます。)

```
# netcfg eth0 dhcp  
# setprop net.dns1 [DNS アドレス]
```

とすると、DHCP で IP アドレスを自動取得し、VMware の仮想ネットワークアダプタ経由でホストマシンのインターネット接続を共有してインターネットにアクセスできるようになります。

(なぜか、DNS は自動で設定してくれない。)